

がんばる地元商店経営者

第64回(38年卒) 大塚 巖

昭和38年卒業生の378名の進路は就職69.8% 進学18% 自営12.2%の構成比でした。自営の比率が少なく見えますが卒業後進学又は一旦就職後家業を継ぐケースもあり最終的には30%位を占めると考えられます。

卒業後52年を経過し大半が仕事を終えた生活ですが、古希を過ぎても未だ現役で活躍する地元商店経営者を紹介致します。(詳しくは各店のHPでどうぞ)

・(株)まるげん 静岡市清水区蒲原中302-7 TEL(054)-388-2220

静岡名産 桜えび、釜ゆでしらすなど全て自店で加工販売しており通販での取扱いが増えております。

・かねいち干物店 静岡市駿河区石部5-10 TEL(054)259-5647

用宗海岸にて天日干し干物店を年中無休で営業。

松坂屋名古屋店で定期的に出張販売しております。

・梅丸 静岡市駿河区南町2-4 TEL(054)654-3733

気軽に飲めるJR静岡駅南口に近い和風居酒屋です。

息子さんと共に店内で接客しております。

・栗田パン 静岡市駿河区南町7-14 TEL(054)285-7385

女性店主です、大型店が進出する中手作りパンの販売を続けております。

地元テレビ局各社で何度も放映されている評判店です。



〈先祖供養〉

第76回(50年卒) 杉江律子

一時期メディアでも取り上げていた「お墓事情、先祖供養」を私も若い頃は、他人事のように思っておりました。私の両親は10年程前に他界し、娘三人は皆嫁いだ為跡取りはなく、実家は仏壇そのままに空き家となっております。姉妹で毎月一度は欠かさず静岡へのお墓参りを10年程続け、この度お寺に永代供養を申し出たところ、何と一千万円も掛かると言われました。そのような大金右から左へと払うこともできず、悩んだ末静岡のお寺の墓仕舞いをし、遺骨と位牌は私の住む春日井の同宗派のお寺に移し供養することにしました。

我が家も一人娘なので、娘が嫁いだ後夫と私が亡くなってもお墓は建ててもらわず、お寺へ永代納骨、50年供養をしてもらおうと夫と話しております。娘には最低でも葬儀代と永代供養料を残しておかなければなりません。ご先祖様あつての私共と申します。先祖供養は大事ですが、現実にはお金のかかる事ゆえ難しい問題でもあります。

ともあれご先祖様への感謝の気持ちを忘れず、自分達の出来る範囲でご供養させて頂ければと思う今日この頃です。

